

地域のかあ シリーズ109



の紹介です

宮崎市教育支援教室
スクールアドバイザー 柏木 美樹生



市内に8教室ある教育支援教室は、教育相談や学習支援、体験活動などを通して、学校に登校することが難しい子どもたちの社会的自立を支援する教室です。今年度から「まなびバ!〇〇教室」に名称が統一されました。

「あじさい教室」改め「まなびバ!佐土原教室」では、主に住吉中校区、広瀬中校区、久峰中校区、佐土原中校区の小中学生が学んでいます。自分のペースで学習や運動に取り組んでいます。

【場所・施設】

- ☞ 佐土原総合支所西別館(地域包括支援センター2階)
- ☞ 学習室・職員室、相談室、談話室

【教室の1日】(登室した日は、出席扱いとなります。)

- ☞ 登室(9:00~9:15)
- ☞ 学習
 - 学習タイム1 (9:15~10:10)
 - リフレッシュタイム (10:10~10:30)
 - 学習タイム2 (10:30~11:30)
 - 清掃 (11:30~11:40)
 - 生活振り返り表記入 (11:40~12:00)
 - 下校 (12:00~)

【特色】

- ☞ 登室・学習の時間は、目安の時間です。その日の体調などにより調整が可能です。
- ☞ 自学自習が基本ですが、学習内容に応じて学習支援を行います。タブレット端末の活用も可能です。
- ☞ 毎週火曜日の学習タイム2は体育活動の日で、佐土原体育館などを活用して卓球やその他のスポーツに取り組んでいます。金曜日の学習タイム2は佐土原図書館で読書活動を行っています。
- ☞ 各教室合同の体験活動を年2回行ったり、キャリア教育に取り組んだりというプログラムを準備しています。
- ☞ 不登校に関する保護者への相談活動も実施しています。(小戸教室ではオンラインによる相談も行っています。)

【こんな支援を】

- ☞ 安心できる居場所作り。褒める、認めるなどの肯定的な声掛け、一人一人の状況に応じた活動時間や場の設定(インターバルを入れた学習)など。
- ☞ 達成感を高める学習支援。児童生徒のつまづきに対する重点的な支援、将来の生き方を自ら考えられるような資料や機会の提供など。
- ☞ 体験活動の充実。思いや願いを大切に活動の実施、集団で活動することの楽しさを実感できる活動の設定(集団生活の適応力の向上につながる)など。

【最後に】

「社会的自立」のためには「学力・体力など学校で学ぶ知識・能力」、「つながる力」(コミュニケーション力)、「自分で考え、発信する力」(内省力・自発的に人と関わる力)、「あいまいさに耐える力」(忍耐力、柔軟性)、「多様性を受け入れる力」(共感力、他者の気持ちを受け入れる力)など様々な力が必要になると考えています。これらの力が、少しでも子どもたちに身に付いていけばと願っています。相談などありましたらお気軽にご連絡ください。

【TEL 72-2937 月~金 9:15~15:30】